

和歌山県立文書館 年報・研究報告

第2号

I 令和6年度年報

II 研究報告

公文書館等が提供する授業用教材の効果的な活用に向けて

—「授業で使える和歌山の資料」を中心に—

..... 寺前 駿

令和6年度の民間所在資料保存状況調査について—海南市—

..... 藤 隆宏

和歌山県博物館施設等災害対策連絡会議（和博連）設立後10年の歩み

..... 藤 隆宏

和歌山県立文書館

Wakayama Prefectural Archives

目次

I 令和6年度年報

1 館の概要

(1) 設置目的	2
(2) 組織図	2
(3) 職員構成	2
(4) 職員名簿	3
(5) 予算・決算	3
(6) 施設・設備	3
(7) 平面図	4
(8) 沿革	5

2 令和6年度業務報告

(1) 古文書の収集・保存・整理・利用	6
(2) 公文書の収集・保存・整理・利用	11
(3) 行政刊行物等の収集・保存・整理・利用	13
(4) 文書等の保存対策	13
(5) 和歌山県歴史資料アーカイブ	14
(6) 教育に関連する取組	15
(7) 民間所在資料保存状況調査	17
(8) その他調査等	17
(9) 普及啓発・利用促進	18
(10) その他の業務	20
(11) 文書館の利用状況	22

3 関係例規

(1) 和歌山県立文書館設置及び管理条例	24
(2) 和歌山県立文書館管理規則	24
(3) 和歌山県立文書館管理要綱	27
(4) 和歌山県立文書館文書等取扱基本要領	32
(5) 和歌山県行政刊行物等の収集に関する訓令	34

II 研究報告

公文書館等が提供する授業用教材の効果的な活用に向けて

—「授業で使える和歌山の資料」を中心に—

寺前 駿…………… 36

令和6年度の民間所在資料保存状況調査について—海南市—

藤 隆宏…………… 59

和歌山県博物館施設等災害対策連絡会議（和博連）設立後10年の歩み

藤 隆宏…………… 65

I 令和6年度年報

1 館の概要

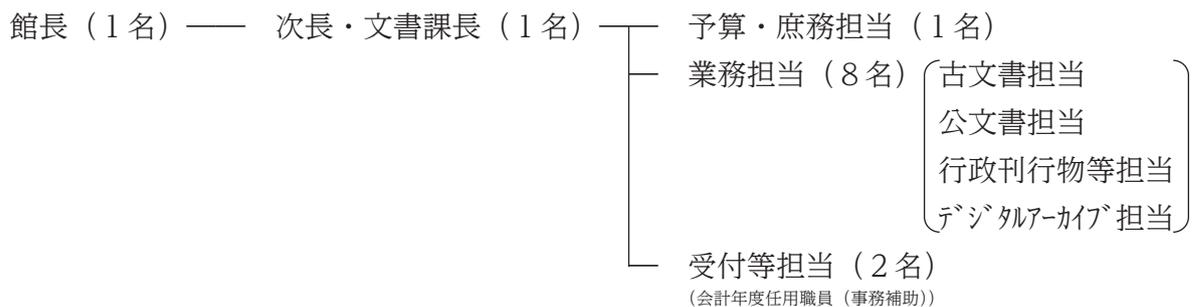
(1) 設置目的

和歌山県立文書館（以下「当館」という。）は、県や県内各地域の歴史資料として重要な文書その他の資料（以下「文書等」という。）を収集・保存・整理して未来に伝えるとともに、これらを一般の利用に供することで、県民の学術及び文化の発展に寄与する施設として、平成5年（1993）7月31日に開館した。

当館の業務は、和歌山県立文書館設置及び管理条例第3条に、文書等の収集及び保存、文書等の利用、文書等の調査研究、資料集等の編さん及び刊行、文書等についての知識の普及啓発、文書館の設置の目的を達成するために必要な業務と定められており、これに基づき各種業務を行っている。

(2) 組織図

当館の所管課は、和歌山県企画部企画政策局文化学術課で、組織図は以下のとおりである。



(3) 職員構成

区 分	館長	次長・課長	主任	主査	副主査	文書専門員	主事	会計年度任用職員	合計
職員数	1	1	1	3	3	1	1	2	13
内 訳	一般職員 (事務職)	1		2			1		4
	文書専門員 (技術職)			1*	1*	1			3
	教育委員会からの 出向職員		1				1		2
	再任用職員						2		2
	会計年度任用職員							2	2

※は国立公文書館認証アーキビスト

(4) 職員名簿

職 名	氏 名	主な担当業務
館長（参事）	西川 暢哉	館務統括
次長・文書課長	龍野 直樹	業務総合調整、予算決算
主任	藤 隆宏	古文書
主査	坂口 敦子	公文書
主査	坂口 真美	予算・庶務
主査	砂川 佳子	デジタルアーカイブ、公文書
副主査	寺前 駿	行政刊行物等、教育連携
副主査	原 博信	公文書
副主査	駒野 裕佳	公文書
文書専門員	西山 史朗	古文書
主事	太田裕美子	公文書
会計年度任用職員	牛尾 真弓	閲覧提供業務補助、文書整理業務補助
会計年度任用職員	中口 初美	閲覧提供業務補助、文書整理業務補助

(5) 予算・決算

過去5年間の文書館管理運営事業の予算額及び決算額は次のとおりである。

なお、建物及び施設の維持管理は、和歌山県立図書館が担当している。

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算	22,453	22,548	22,461	11,219	5,926
決算	21,956	20,951	19,266	6,283	5,791
うち委託料全体	4,176	3,975	3,775	3,874	3,801
くん蒸	594	594	429	429	462
文書修復処理	—	—	961	881	—
マイクロ撮影	3,219	2,800	1,769	2,123	2,837
デジタル撮影	363	581	616	441	502

(6) 施設・設備

当館は、文化複合施設「きのくに志学館」内に和歌山県立図書館・文化情報センターと併設されている。

所在地 〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階（きのくに志学館全体）

敷地面積 10,002.56㎡（同上）

建築面積 5,528.04㎡（同上）

延床面積

部 門		延床面積
文書館	閲覧室	141.05㎡
	特別閲覧室	29.63㎡
	収蔵庫 1 (公文書用)	418.50㎡
	収蔵庫 2 (古文書用)	411.37㎡
	整理室	235.49㎡
	事務室	78.17㎡
	撮影室等	63.88㎡
文書館合計		1,378.09㎡
県立図書館との共用部分		3,673.22㎡
きのくに志学館全体		12,361.66㎡

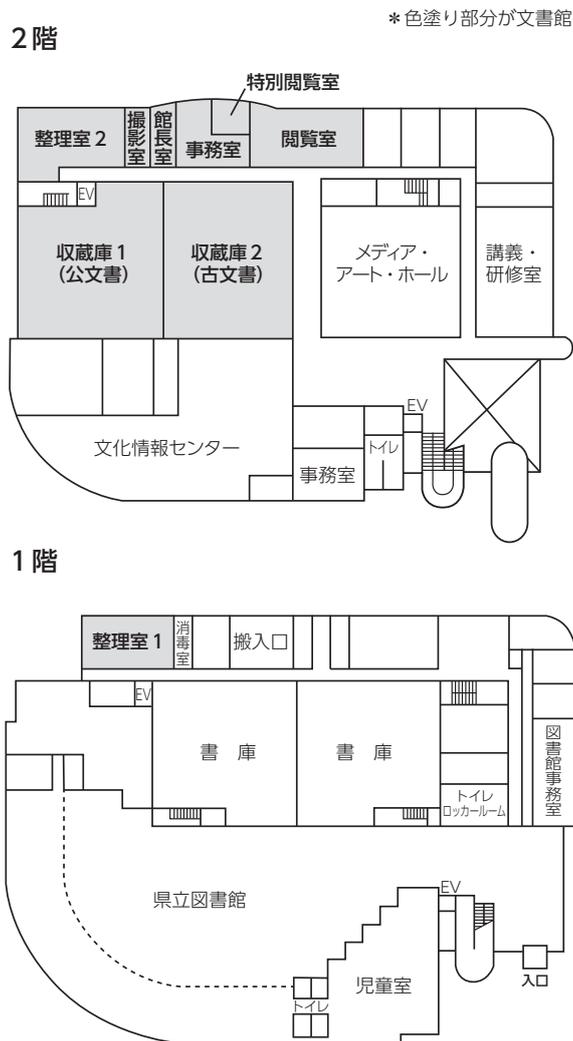
書架延長 収蔵庫 1 (公文書用) 7,176m

収蔵庫 2 (古文書用) 1,562m

主な設備 自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備、ハロゲン化物消火設備、消火栓設備、排煙設備、エレベーター (乗用1基、人荷用2基)

駐 車 場 77台駐車可能 (うち3台 身体障害者用)

(7) 平面図



(8) 沿革

年 月	県及び当館の動向
昭和46年 (1971) 6月	開県100年記念事業として県史編さんを決定
昭和61年 (1986) 12月	第4次和歌山県長期総合計画「新世紀の国21」策定、文書館建設を盛り込む
昭和63年 (1988) 2月 9月	政策調整会議で和歌山大学経済学部跡地に新図書館・視聴覚センター・文書館の設置を決定 新図書館等に公文書館を加えた施設建設のため「図書館等建設基本構想検討委員会」を設置
平成元年 (1989) 4月	図書館等建設基本構想検討委員会が新図書館・文化情報センター（視聴覚センターを改称）・文書館・公文書館を併設する基本構想を教育長に答申
平成2年 (1990)	和歌山大学経済学部跡地10,000㎡が確保され、基本設計に着手 文書館と公文書館を一本化した施設建設とする
平成3年 (1991) 7月	着工
平成5年 (1993) 2月 3月 3月 4月 7月	「和歌山県立 ^{もんじょかん} 文書館」を正式名称とする 竣工 「和歌山県立文書館設置及び管理条例」公布 和歌山県立文書館設置（以後、県史編さん事業を引き継ぐ） 開館
平成6年 (1994) 3月	『和歌山県史』全24巻完結
平成7年 (1995) 3月	『和歌山県立文書館紀要』創刊号刊行
平成8年 (1996) 3月	『収蔵史料目録1』刊行
平成9年 (1997) 4月	地域史料保存調査（のち「民間所在資料保存状況調査」に改称）着手
平成13年 (2001) 3月 3月 9月	「和歌山県情報公開条例」公布 「和歌山県公文書管理規程」制定 「和歌山県議会公文書管理規程」制定
平成14年 (2002) 3月	『和歌山県政史』第五巻刊行
平成15年 (2003) 3月	開館10周年記念誌『時空の旅 ふるさとを訪ねて』刊行
平成20年 (2008) 12月	開館15周年記念誌『紀の国へのいざない』刊行
平成26年 (2014) 3月	開館20周年記念誌『古文書徹底解釈 紀州の歴史』刊行
平成30年 (2018) 12月	デジタルアーカイブ「和歌山県歴史資料アーカイブ」開設
令和5年 (2023) 12月	開館30周年を機に『古文書・公文書等の収集・保存・整理・活用－和歌山県立文書館の業務－』刊行

2 令和6年度業務報告

(1) 古文書の収集・保存・整理・利用

当館が所蔵する古文書は、和歌山県及び県内各地域の歴史を将来に伝えるために重要と認められる書状、記録等を、作成年代にとらわれずに収集したものである。現在、複製資料を含め約10万点を所蔵している。

古文書は、原本保護のためマイクロフィルム撮影等により複製物を作成し、複製物を閲覧に供することを原則としている。また、デジタルアーカイブ「和歌山県歴史資料アーカイブ」での画像公開を進めている。未撮影又は未整理の古文書については、事前の申請に対して、可能な限り原本の特別閲覧に供する。

ア 古文書の収集

文書群名	区分	点数	概要
和田康之鉄道写真資料	寄贈	約50点	アマチュア鉄道写真家の故和田康之氏が撮影した写真資料で、鉄道会社、車種、場所、年月日等の情報が記録されている。
小出家文書	寄贈	42点	戦国時代は武田氏等に、江戸時代は紀州藩付家老安藤家に仕えた小出家に伝わった文書で、感状等の写しや勤書、書簡等。
園部家文書	寄贈	約1,130点	平成6年度寄託「園部家文書」の寄贈。園部村(現和歌山市園部)の園部家に伝わった文書で、江戸時代から明治時代における村の運営に関する文書が中心。

イ 古文書の整理

文書群名	作業内容
岩崎家文書	目録作成及び3,285点のマイクロフィルム撮影。
園部家文書	目録作成。
館蔵資料	館蔵資料のうち、資料点数が1点から数点の文書群についてデジタル撮影を行った。今後、和歌山県歴史資料アーカイブで公開する予定である。

ウ 古文書のマイクロフィルム撮影等(専門業者への業務委託)

対象資料	撮影点数	画像数	作業内容
岩崎家文書	3,285	15,443	撮影・紙焼き作成

エ 歴史資料電子化業務(専門業者への業務委託)

対象資料	撮影点数	画像数	作業内容
館蔵資料	28	2,588	画像の作成

当館所蔵の古文書群

(令和7年3月31日現在)

	文書群名	出所地名等	受入区分	受入年度	点数	刊行目録
1	紀州家中系譜並に親類書書上げ		移管	平成5年度	15,728	10・11
2	中尾家文書	海南市下津町梅田	移管	平成5年度	638	1
3	岡家文書Ⅰ・Ⅱ	日高川町中津川	移管	平成5年度	1,907	2
4	山裾織布場文書	和歌山市坂田	移管	平成5年度	348	1
5	蜜柑方元締文書	有田市港町	移管	平成5年度	447	1
6	県立図書館移管資料		移管	平成5年度	1,860	4
7	県史編さん班移管資料		移管	平成5年度	193	4
8	軍学者宇佐美定祐文書(宇佐美家文書)	紀州藩士	寄託	平成5年度	152	7
9	高橋家文書	和歌山市木ノ本	寄託	平成5年度	4,327	3
10	和歌山縣史七卷	和歌山市	寄贈	平成5年度	1	4
11	平松家文書Ⅰ・Ⅱ	和歌山市	寄託	平成5年度	35	12
12	丹生家文書	かつらぎ町天野	寄託	平成5年度	655	5
13	岩崎家文書	和歌山市紀三井寺	寄託	平成5年度	約8,200	
14	守先文庫	有田川町庄	寄贈	平成5年度	220	
15	長保寺文書	海南市下津町上	寄託	平成5年度	約14,000	
16	福重氏所蔵金檀家文書	かつらぎ町東谷	寄託	平成5年度	6	1
17	堀家文書	紀の川市名手市場	寄託	平成5年度	3,881	9
18	大川浦文書Ⅰ・Ⅱ	和歌山市大川	購入	平成5年度	71	1
19	安楽川村文書Ⅰ	紀の川市桃山町元	購入	平成5年度	193	1
20	堀内家文書	紀州藩士	寄託→寄贈	平成6年度	23	1
21	山崎家文書	和歌山市大垣内	寄託	平成6年度	104	1
22	北一夫氏旧蔵北家文書	紀の川市荒見	寄贈	平成6年度	4,750	6
23	谷口家文書	和歌山市冬野	寄託	平成6年度	55	1
24	垣内家文書	和歌山市木ノ本	寄託	平成6年度	約150	12(一部)
25	貞木家文書	和歌山市木ノ本	寄託→寄贈	平成6年度	68	12
26	高橋哲郎家文書	和歌山市木ノ本	寄託	平成6年度	24	12
27	園部家文書	和歌山市園部	寄託→寄贈	平成6年度	約1,130	
28	有田郡久野原村文書(二沢家文書)	有田川町久野原	購入	平成6年度	約360	
29	那賀郡各村公証原簿	紀の川市	購入	平成6年度	88	
30	名草郡坂田村文書	和歌山市坂田	購入	平成6年度	19	12
31	那賀郡冷水村文書	海南市ひや水	購入	平成6年度	99	
32	安楽川村文書Ⅱ	紀の川市桃山町元	購入	平成6年度	191	1
33	大須賀家文書	和歌山市北新	寄託	平成7年度	60	12
34	岩橋家文書	海南市黒江	寄託	平成7年度	50	
35	有田郡吉原村文書	有田川町吉原	購入	平成7年度	4	
36	角谷家文書	和歌山市西浜	購入	平成7年度	792	12
37	下津町藤岡家文書	海南市下津町大崎	購入	平成7年度	832	
38	清水町二沢家文書(昭和・満州関係)	有田川町久野原	購入	平成7年度	約50	
39	浜田郵便局文書	かつらぎ町	購入	平成7年度	29	
40	幸前家文書	和歌山市木ノ本	寄託	平成8年度	1	12
41	道本家文書	紀の川市貴志川町丸栖	寄託	平成8年度	約200	
42	川口家文書	湯浅町湯浅	寄託	平成8年度	約10,000	
43	大畑家文書	紀州藩士	複製	平成8年度	98	7
44	吉備町野田家文書	有田川町	購入	平成8年度	約200	
45	刑法改定布告		購入	平成9年度	1	
46	市町村制理由		購入	平成9年度	1	
47	名手由兵衛家文書	海南市黒江	寄託→寄贈	平成10年度	1,973	
48	岡本家文書	紀美野町福田	寄託	平成10年度	4,410	13
49	早川家文書	紀州藩士	寄託→寄贈	平成10年度	64	7
50	尾崎林太郎家文書	海南市黒江	寄託	平成10年度	726	5

	文書群名	出所地名等	受入区分	受入年度	点数	刊行目録
51	尾崎重光家文書	海南市黒江	寄託	平成10年度	2	5
52	那賀郡内文書（八塚家文書）	紀の川市粉河	購入	平成10年度	81	
53	和歌山県同和教育研究協議会資料		寄贈	平成11年度	約1,000	
54	南方熊楠記念館所蔵資料マイクロフィルム		寄託	平成11年度	151	
55	田端家文書	美浜町田井	寄託	平成12年度	約400	
56	尾崎彌太郎家文書	海南市黒江	複製	平成12年度	1	5
57	熊野本宮絵図		購入	平成12年度	1	
58	旧和歌山藩奉職者請願書		購入	平成12年度	1	
59	紀三井寺一心万人講名録		購入	平成12年度	1	
60	熊野本宮御鎮座略記		購入	平成12年度	1	
61	熊野新宮御鎮座記		購入	平成12年度	1	
62	天善鉷山文書	有田川町	寄贈	平成13年度	4	
63	大川浦文書Ⅲ	和歌山市大川	寄託	平成13年度	約185	
64	日高郡下志賀村文書	日高町志賀	購入	平成13年度	約20	
65	野長瀬家文書	田辺市中辺路町近露	寄託	平成14年度	426	
66	中筋家文書	和歌山市禰宜	購入	平成14年度	794	12
67	渥美家文書	鈴鹿市（白子領）	寄託	平成15年度	403	
68	興國寺文書	由良町門前	寄託	平成15年度	約2,000	
69	西松江村文書	和歌山市松江	購入	平成15年度	144	12
70	田中家文書	海南市鳥居	寄託	平成16年度	1,693	
71	中尾家文書Ⅱ	海南市下津町梅田	寄託	平成16年度	145	
72	中村家文書	田辺市下川下	寄託	平成16年度	981	
73	瀬戸家文書	御坊市藤田町藤井	寄託	平成16年度	3,300	8
74	萱野家文書	橋本市清水	寄託	平成16年度	約2,000	
75	西山家文書	紀州藩士	購入	平成16年度	1	7
76	明治22年版和歌山県管内市町村改定全図		購入	平成17年度	1	
77	賢堂村文書	橋本市賢堂	購入	平成17年度	90	
78	大藪村御検地帳	かつらぎ町大藪	購入	平成17年度	1	
79	妙寺村文書	かつらぎ町妙寺	購入	平成17年度	84	
80	小川家文書	田辺領家臣	寄贈	平成18年度	336	7
81	橋本家文書Ⅰ	御坊市湯川町	寄託	平成18年度	約2,200	
82	（紀州藩士）岡本家文書	紀州藩士	寄贈	平成18年度	1	7
83	真砂家文書	田辺市中辺路町栗栖川	寄託	平成18年度	約600	
84	和歌山県議会図書室移管資料		移管	平成19年度	135	
85	旧高野口町岡本家文書	橋本市高野口町名古首	寄贈	平成19年度	約300	
86	栗本源次氏旧蔵文書		寄贈	平成20年度	1	
87	由良町旧蔵文書	由良町	寄贈	平成20年度	約1,000	
88	志賀裕春氏旧蔵文書	和歌山市	寄託	平成20年度	28	
89	内畑弘氏旧蔵資料	和歌山市	寄贈	平成20年度	15	
90	美浜町教育委員会旧蔵資料	美浜町	寄贈	平成20年度	約150	
91	和歌の浦景観保全訴訟関係資料	和歌山市	寄贈	平成20年度	約200	
92	紀伊国海士郡加太浦文書	和歌山市加太	購入	平成20年度	60	12
93	紀州藩江戸屋敷奥向日記（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	1	
94	紀州藩歴代藩主叙任口宣案・宣旨・位記（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	128	
95	岡見家文書（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	17	
96	紀州徳川家系譜（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	1	
97	芦川家文書（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	53	
98	紀州中屋文書（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	84	
99	牧笛類草（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	8	
100	天明五年道中記（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	1	

	文書群名	出所地名等	受入区分	受入年度	点数	刊行目録
101	道中日記（県立博物館所蔵）		複製	平成20年度	1	
102	古田家文書	御坊市湯川町富安	寄贈	平成21年度	約750	
103	永栄家文書	紀の川市西大井	寄贈	平成21年度	約50	
104	県立図書館所蔵資料		複製	平成20・21年度	187	
105	山本幸次氏旧蔵野上軽便鉄道資料	海南市	寄贈	平成22年度	3	
106	岩崎文彦氏旧蔵資料	広川町広	寄贈	平成22年度	約500	
107	垂井家文書	和歌山市	寄贈	平成22年度	約60	
108	武内家所蔵文書	和歌山市小豆島	寄託	平成22年度	155	
109	紀州東照宮近代文書	和歌山市和歌浦西	複製	平成21・22年度	205	
110	海南市日方鍵村商店資料	海南市日方	寄贈	平成23年度	約200	
111	那賀郡・海部郡・名草郡内資料その他		寄贈	平成23年度	30	
112	紀州東照宮所蔵南紀徳川史	和歌山市和歌浦西	複製	平成22・23年度	147	
113	海南市大野中春日神社文書	海南市大野中	複製	平成23年度	2,095	
114	紀州東照宮文書	和歌山市和歌浦西	寄託	平成24年度	約300	
115	林繁昭氏旧蔵資料（南陽馬車鉄道関係文書）		寄贈	平成24年度	15	
116	林繁昭氏旧蔵資料（和歌山県教育会満鮮支視察旅行報告関連資料）		寄贈	平成24年度	2	
117	林繁昭氏旧蔵資料（田嶋漆店関係文書）	海南市	寄贈	平成24年度	28	
118	和歌山市本脇中村家文書	和歌山市本脇	寄贈	平成24年度	約600	
119	父川家文書	橋本市東家	寄贈	平成24年度	約85	
120	榎家文書	海南市孟子	寄贈	平成24年度	約420	
121	谷井家文書	和歌山市関戸	寄贈	平成24年度	約1,500	
122	孟子区有文書	海南市孟子	寄託	平成25年度	約300	
123	遊佐家文書	紀州藩士	寄託	平成25年度	約150	
124	川端章子氏寄贈文書	和歌山市元寺町	寄贈	平成25年度	約20	
125	塩崎家文書	日高町津久野	寄託→寄贈	平成25年度	約700	
126	海部郡和歌村役場「蠣海苔及漁業其他必用書類留」	和歌山市和歌浦東	寄託→寄贈	平成25年度	1	
127	瀧井家文書	橋本市清水	寄贈	平成25年度	約630	
128	第3次小野田少尉救出活動参加報告書等	海南市役所	寄贈	平成26年度	7	
129	山本家文書	かつらぎ町高田	寄託→寄贈	平成26年度	約150	
130	山本吉左衛門家知行目録	紀州藩士	寄託	平成26年度	3	
131	榎家本家文書	海南市孟子	寄託	平成26年度	約100	
132	瑞祥庵文書	那智勝浦町南平野	寄贈	平成26年度	約100	
133	正法寺文書	那智勝浦町坂足	寄贈	平成26年度	約50	
134	初湯川村文書	日高川町初湯川	購入	平成26年度	約50	
135	紀の路御遊覧日記	貝塚御坊	購入	平成26年度	1	
136	紀州和歌浦加吉船難船浦手形	和歌山市	購入	平成26年度	1	
137	宇佐美系譜	紀州藩士	寄贈	平成27年度	2	
138	ロバート・テキスター関係資料		寄贈	平成27年度	49	
139	中松家文書	田辺領家臣	寄託	平成27年度	約15	
140	小阪区文書	那智勝浦町小阪	寄託	平成27年度	約430	
141	帯庄酒造・森田家文書	かつらぎ町丁ノ町	寄託	平成27年度	約1,000	
142	紀州牟婁郡新宮領里数在郷神社仏閣旧跡記		購入	平成27年度	1	
143	紀州藩士菌田家文書	紀州藩士	購入	平成27年度	約20	
144	平野氏三船明神御遷宮私記	紀の川市桃山町元	購入	平成27年度	4	
145	那賀銀行・那賀製紙工場設計図	紀の川市名手市場	購入	平成27年度	33	
146	苧原家文書	日高川町松瀬	寄託	平成28年度	約100	
147	北大井村御検地帳及び北大井村字限図	紀の川市北大井	寄託	平成28年度	2	
148	坂口俊夫家文書	由良町網代	寄贈	平成28年度	1	
149	和歌山県営繕技師増田八郎資料		寄贈	平成28年度	約65	
150	堀田家文書	湯浅町湯浅	寄贈	平成28年度	約1,000	

	文書群名	出所地名等	受入区分	受入年度	点数	刊行目録
151	紀州藩士間宮家文書	紀州藩士	購入	平成28年度	17	
152	山口御殿番井関喜太夫勤覚	紀州藩士	購入	平成28年度	1	
153	御帰国御道中人馬賃銭持出し等払帳	紀州藩士	購入	平成28年度	1	
154	有田郡山保田組寺原村諸願留帳	有田川町寺原	購入	平成28年度	1	
155	海士郡吉原組大庄屋文書	和歌山市吉原	購入	平成28年度	1	
156	日高郡藺荘浜瀬村図	美浜町浜ノ瀬	購入	平成28年度	1	
157	宝暦十三年和歌山城下屋鋪絵図帳		購入	平成28年度	1	
158	新宮領巡見使案内懐中覚		購入	平成28年度	1	
159	名草郡宮組坂田村文化九年御用向留帳	和歌山市坂田	購入	平成28年度	1	
160	福町伍組触留	和歌山市福町	購入	平成28年度	1	
161	紀州藩士姓名帳		購入	平成28年度	4	
162	龍門尋常小学校・川原村高等尋常小学校増築工事設計書	紀の川市	購入	平成28年度	3	
163	日高郡塩屋村役場文書	御坊市塩屋町北塩屋	購入	平成28年度	2	
164	蜜柑方書付		購入	平成28年度	1	
165	小山家文書(旧龍王神社文書)	美浜町三尾	寄託	平成29年度	227	4
166	宮本守中・道夫関係資料	新宮市・古座川町	寄贈	平成29年度	約190	
167	橋本家文書Ⅱ	御坊市湯川町	購入	平成29年度	約10	
168	粉河町天南白水座劇場建築工事図面綴	紀の川市粉河	購入	平成29年度	11	
169	八塚家御通し之写	紀の川市粉河	購入	平成29年度	1	
170	宮内省梨本宮附別当三雲敬一郎家文書		購入	平成29年度	約200	
171	三浦家家臣宮本家文書	三浦家家臣	寄贈	平成30年度	約100	
172	塩冶家文書	紀州藩士	寄託	平成30年度	約400	
173	中田区文書	紀美野町中田	寄託	平成30年度	約200	
174	谷井家文書Ⅱ	和歌山市関戸	寄贈	平成30年度	約350	
175	牧スナ旧蔵岡崎邦輔資料		寄贈	平成30年度	約80	
176	栖原角兵衛文書		寄贈	平成30年度	101	
177	巽三郎旧蔵文書		寄贈	令和元年度	約270	
178	中川岐資料	有田川町(旧清水町)	寄贈	令和元年度	32	
179	有田川水害古地図(花園村災害調査図)	かつらぎ町(旧花園村)	寄贈	令和元年度	2	
180	紀州口六郡大庄屋杖突帳書姓名付		購入	令和元年度	1	
181	紀州藩士古屋家文書	紀州藩士	購入	令和元年度	約40	
182	稲むらの火の館所蔵渋谷家文書	広川町広	複製	令和元年度	23	
183	耐久高校所蔵資料		複製	令和元年度	29	
184	紀州藩在府御供勤方諸定書		購入	令和2年度	1	
185	有田郡山保田組大庄屋堀江家文書	有田川町清水	購入	令和2年度	約100	
186	二沢家文書	有田川町久野原	購入	令和2年度	7	
187	紀州徳川家回向勤覚		購入	令和2年度	1	
188	串本古座高校所蔵中根文庫		複製	令和元・2年度	199	
189	宮井家文書	印南町島田	寄贈	令和3年度	13	
190	和歌山高等女学校教諭竹之内喜八郎資料		寄贈	令和4年度	約140	
191	竹中順吉関係資料		寄贈	令和4年度	約40	
192	旧花園村新子小字金剛寺文書	かつらぎ町花園新子	寄贈	令和4年度	約250	
193	郡居雑記		寄贈	令和4年度	1	
194	小山豊旧蔵資料(御坊市教育委員会所蔵)		複製	令和3・4年度	50	
195	和田康之鉄道写真資料	和歌山市	寄贈	令和6年度	50	
196	小出家文書	田辺領家臣	寄贈	令和6年度	42	

(2) 公文書の収集・保存・整理・利用

当館が取り扱う公文書は、以下のとおりである。

種別	引継ぎ・収集・受入対象
引継文書	知事部局本庁で作成された永久保存文書のうち、完結後20年を経過したもの
収集文書	保存期間を経過し、廃棄の決定を受けた知事部局の公文書のうち、文書館長が歴史的価値があると認めるもの
受入文書	議会、監査委員、各種行政委員会、県出資法人等が廃棄した公文書等のうち、文書館長が歴史的価値があると認めるもの

ア 公文書の冊数

令和6年度末現在、当館で管理している公文書の冊数は、下記のとおりである。

冊数 \ 種別	引継文書	収集文書	受入文書	計
R5年度末現在	24,119	12,397	848	37,364
収集	115	1,764	7	1,886
廃棄	-1,270	-	-	-1,270
返還	-5	-	-	-5
計	22,959	14,161	855	37,975

*主務課による永久保存の見直しにより、令和5年度に廃棄となった引継文書が1,270冊あった。このうち、当館で歴史的価値があると認めた文書454冊を令和6年度に収集文書として引き継いだ。

返還5冊は、文書館から主務課へ管理替えしたものである。

イ 引継文書の収集・保存

冊数 \ 部局	知事直轄	総務部	危機管理部	企画部	地域振興部	環境生活部	計
R5年度末現在	61	3,984	45	256	76	723	
収集	0	5	0	0	0	0	
廃棄	0	-57	0	-54	-1	-26	
返還	0	-5	0	0	0	0	
計	61	3,927	45	202	75	697	

冊数 \ 部局	共生社会推進部	福祉保健部	商工労働部	農林水産部	県土整備部	会計局	計
R5年度末現在	73	4,935	138	4,038	9,790	0	24,119
収集	0	1	0	0	109	0	115
廃棄	0	-34	-17	-86	-995	0	-1,270
返還	0	0	0	0	0	0	-5
計	73	4,902	121	3,952	8,904	0	22,959

*令和6年度組織改正により、危機管理部、地域振興部及び共生社会推進部が新設され、商工観光労働部が商工労働部に再編されたことにより、前年度まで総務部、企画部、環境生活部、福祉保健部及び商工観光労働部からの引継文書とされていたものが、主務課の部局移管に伴って変更されている。

ウ 収集文書の収集・保存

冊数	部局	知事直轄	総務部	危機 管理部	企画部	地域 振興部	環境 生活部		
H5～R5		565	1,745	220	562	688	694		
収集		16	123	20	180	271	31		
計		581	1,868	240	742	959	725		

冊数	部局	共生社会 推進部	福祉 保健部	商工 労働部	農林 水産部	県土 整備部	会計局		
H5～R5		495	823	649	2,066	1,284	62		
収集		67	43	45	173	498	7		
計		562	866	694	2,239	1,782	69		

冊数	部局	海草 振興局	那賀 振興局	伊都 振興局	有田振 興局	日高 振興局	西牟婁 振興局	東牟婁 振興局	地方機関	計
H5～R5		231	174	106	353	252	219	104	1,105	12,397
収集		9	19	15	21	44	58	18	106	1,704
計		240	193	121	374	296	277	122	1,211	14,161

エ 受入文書の収集・保存

令和6年度は、県議会事務局より7冊の文書を受け入れた。

冊数	計
H5～R5	848
収集	7
計	855

オ 公文書の整理

引き継がれた文書は、順次件名目次を作成している。これまでに作成済みの冊数は、以下のとおりである。

冊数	種別	引継文書	収集文書	受入文書	計
H5～R5		24,119	12,397	848	37,364
件名目次 作成済		11,354 47.0%	8,782 70.8%	16 1.9%	20,152 53.9%

カ 公文書の利用

事案完結から30年が経過した公文書については、文書台帳を公開している。これら公文書のうち利用制限のないものを利用に供している。ただし、引継文書の場合、主務課長により「利用不可」とされたものについては、主務課での公文書開示対応となる。

また、収集文書及び受入文書で「利用不可」とされたもの及び当館で「利用不可」と判断したものは利用に供していない。

冊数	種別	引継文書	収集文書	受入文書	計
H5～R5		24,119	12,397	848	37,364
文書台帳 公開		20,258 83.9%	177 1.4%	381 44.9%	20,816 55.7%

(3) 行政刊行物等の収集・保存・整理・利用

当館が収集対象としている行政刊行物等は、以下のとおりである。

- ①平成12年和歌山県訓令第23号に基づき当館への送付が義務付けられている県の知事部局発行の行政刊行物等
- ②県議会、県の各種行政委員会、県警察本部、県出資法人、県内市町村等の刊行物等
- ③国の各機関、県外の地方公共団体等の刊行物等のうち和歌山県に関係するもの

行政刊行物等の年度別受入冊数

受入年度	和歌山県の刊行物等			その他の刊行物等				計
	寄贈・訓令* ¹	整理* ²	計	寄贈	購入	整理* ²	計	
H5~R1	11,373	177	11,550	33,923	1,392	985	36,300	47,850
令和2	204	64	268	428	20	23	471	739
令和3	230	122	352	479	32	52	563	915
令和4	303	116	419	489	18	87	594	1,013
令和5	233	128	361	395	18	66	479	840
令和6	131	34	165	364	17	65	446	611
計	12,474	641	13,115	36,078	1,497	1,278	38,853	51,968

* 1 訓令…平成12年和歌山県訓令第23号に基づき収集する県の知事部局が作成する行政刊行物等

* 2 整理…インターネット上で公開された和歌山県の行政情報等を印字したものと及び公文書等を整理して行政刊行物として受け入れたもの

(4) 文書等の保存対策

ア 防虫・防カビ対策

令和6年6月17日、専門業者への業務委託により、収蔵庫1（公文書・行政刊行物用）及び同2（古文書用）、整理室1、同2、閲覧室及び特別閲覧室に殺虫・防虫のためピレスロイド系殺虫剤D-D-Tシフェノトリン（商品名ブンガノン）を噴霧した。

また、特別整理期間（令和7年1月21日～31日）中に収蔵庫1及び同2の清掃を行うとともに、各文書等を目視点検し、新たな虫損、カビの繁殖がないことを確認した。また、古文書保存容器内の一般家庭用ピレスロイド系防虫剤の入れ替えを行った。

菌害対策として、文書等又は施設への殺菌剤投与は行わず、収蔵庫内の相対湿度を60%未満に維持するよう努めることで、文書等のカビの発生を抑制している。令和6年度、両収蔵庫内は、相対湿度50%～60%、気温15℃～29℃で推移した。

イ 紫外線対策

収蔵庫を含め当館照明はすべてLED化している。

ウ 火災対策

令和7年1月21日に、収蔵庫1及び同2に設置している、ハロゲン化物消火設備の機器更新工事を行った（右写真）。



(5) 和歌山県歴史資料アーカイブ

当館では、和歌山県歴史資料アーカイブで公開することを目的として、令和2年度から文書等のデジタル撮影を業務委託により実施している。

令和6年度は、館蔵資料のうち資料点数が1点から数点の資料群を対象としてデジタル撮影を行った。

公開資料は、当館で所蔵する「県史編さん班移管資料」及び「県立図書館移管資料」のなかから、現在の海南市を出所とする資料について、マイクロフィルム撮影による複製物を電子化(PDFへ変換)したものである。また、令和7年1月8日、新たに「公文書」の項目を開設し、「世界リゾート博文書」の目録及び一部の画像を公開した。

なお、和歌山県歴史資料アーカイブは、国立国会図書館が運営するジャパンサーチに参加し、資料画像の利用条件を原則当館所蔵であることを明記すること(著作物についてはCC-BY)として一般の利用を認めている。

ア デジタル化点数

種別	デジタル撮影				マイクロフィルムの電子化	
	館蔵		他機関		館蔵	
年度	点数	画像数	点数	画像数	点数	画像数
H30～R1	0	0	0	0	412	1,397
令和2	0	0	18	1,836	384	5,596
令和3	0	0	26	2,918	58	2,650
令和4	114	1,994	6	710	5	263
令和5	22	2,204	0	0	0	0
文化庁事業	239	2,500	0	0	-	-
令和6	28	2,588	0	0	89	1,073
計	403	9,286	50	5,464	948	10,979

イ 公開資料

公開日	文書群(資料)名	区分	内容	点数	画像数
5月10日	県報、県民の友	行政刊行物等	明治45(大正元)・大正2年発行の県報、昭和34・35年の県民の友	251	3,254
9月27日	「和歌山の自由民権運動」、 「那賀地方の移民」	授業で使える 和歌山の資料	当館所蔵資料のうち、学校の授業の教材として活用可能な和歌山に関する地域資料	2	1*
12月4日	県史編さん班移管資料、 県立図書館移管資料	古文書	当館で所蔵する資料のうち、現在の海南市を出所とする古文書	89	1,073
1月8日	世界リゾート博文書	公文書	平成6年(1994)に開催された「JAPAN EXPO ウェルネス WAKAYAMA 世界リゾート博」に関する文書	2	183

公開日	文書群（資料）名	区 分	内 容	点数	画像数
2月14日	「高野山と大衆文化」ほか2点、ワークシート7点	授業で使える和歌山の資料	当館所蔵資料のうち、学校の授業の教材として活用可能な和歌山に関する地域資料	3	8
計				347	4,519

* 移民資料は公開済みであるため、画像数に含まない。

ウ 公開点数

種別	古文書		公文書		行政刊行物等	
	点数	画像数	点数	画像数	点数	画像数
平成30	26	107	-	-	129	2,221
令和1	0	0	-	-	309	1,791
令和2	585	16,905	-	-	330	1,965
令和3	58	2,650	-	-	288	2,130
令和4	5	263	-	-	271	3,261
令和5	0	0	-	-	324	4,651
R5文化庁事業 移民資料	239	1,102	-	-	0	0
令和6	89	1,073	2	183	251	3,254
計	1,002	22,100	2	183	1,902	19,273

種別	写真・絵図		授業で使える和歌山の資料		計	
	点数	画像数	点数	画像数	点数	画像数
平成30	57	123	-	-	212	2,451
令和1	2	416	-	-	311	2,207
令和2	0	0	-	-	915	18,870
令和3	0	0	-	-	346	4,780
令和4	0	0	-	-	276	3,524
令和5	50	1,111	7	38	620	6,902
令和6	0	0	5	9	347	4,519
計	109	1,650	12	47	3,027	43,253

* 授業で使える和歌山の資料のうち、県立図書館所蔵資料については点数・画像数に含まない。

(6) 教育に関連する取組

ア 授業に関する支援

令和5年度、和歌山県歴史資料アーカイブ内に「授業で使える和歌山の資料」と題したウェブページを開設した。本ページでは、当館の所蔵資料を中心に、学校の授業の教材として活用可能な和歌山に関する地域資料のデジタル画像を公開することで、身近な地域に伝わる歴史資料から、教科書の学習事項の一端を学ぶことができる内容としている。

小学校・中学校における社会科・高等学校における地理歴史科・公民科、総合的な学習（探究）の時間等の授業、ふるさと学習のほか、一般の方の学習用としても幅広く活用が可

能である。

具体的には、資料内容の説明、授業での活用のポイント等を示した解説シート及び資料に即した内容のワークシートを作成・公開し、教員等への利用に供している。

解説シート

公開日	タイトル	内 容
9月27日	和歌山の自由民権運動—木国同友会と濱口梧陵—	1881（明治14）年に濱口梧陵を会長として結成された木国同友会の仮規則
	那賀地方の移民—サンフランシスコからの注文書—	明治時代に那賀地方からアメリカ合衆国へと移住した堂本誉之進が和歌山に暮らす兄へと送った注文書の控え
2月14日	清の繁栄—『万寿盛典』初集からみる多民族国家の姿—	「濱口梧陵文庫」（県立図書館所蔵）に含まれる1713年、清の康熙帝の60歳の誕生日に開催された祝典の様子が記された書籍
	高野山と大衆文化—観光と宗教のはざまでゆれる「聖地」—	旧紀三井寺村の岩崎家に伝わった文書群のうち、大正時代の高野山参詣に関する資料
	和歌山の公害対策—高度経済成長の光と影—	和歌山県の広報紙『県民の友』の和歌山県の公害対策に関する記事

ワークシート

公開日	タイトル	解説シートのタイトル
2月14日	キリスト教の禁止は何をもたらしたのだろうか？	キリシタン禁制 —密告者には褒美を与える—
	大塩の乱が起こった社会的な背景とは何だろうか？	大塩の乱 —粉河の旧家に残されていた大塩平八郎の人相書—
	明治時代に出された学制は、どのような人の育成を目指したのだろうか？	学制の布達 —和歌山県における小学校教育のはじまり—
	地租改正がもたらしたことは何だろうか？	地券 —和歌山県における地租改正—
	自由民権運動は和歌山の人々をどのように変えたのだろうか？	紀北の自由民権運動 —粉河の実学社による国会開設建白—
		紀南の自由民権運動 —幻の「田辺改進黨」構想—
	和歌山の自由民権運動 —木国同友会と濱口梧陵—	
「綿ネル」が与えた影響はどのようなものだったのだろうか？	近代産業の発展 —和歌山の工業化の原動力となった綿ネル業—	
なぜ人は移動するのだろうか？	那賀地方の移民 —サンフランシスコからの注文書—	

イ 出前講座

月 日	対 象	出席者数	概 要	講師
7月11日	県立那賀高校 国際科2年生	33	短期留学に向けた事前学習として、堂本家文書「移民関係資料」とワークシートを用いた授業を行った	寺前

ウ 職場体験学習・インターンシップ等

月 日	対 象	参加者数	概 要
7月24～ 26日	県立向陽高校 1年生	2	施設見学、文書館業務説明、資料展示の補助
8月6日	大学生	2	施設見学、公文書の収集・保存・整理・活用について説明
11月12～ 15日	県立桐蔭中学校 3年生	3	施設見学、文書館業務説明、資料調査及び発表

エ 教職員への研修等

月 日	団体・研修会等の名称	会 場	出席者数	担当
6月29日	愛知県世界史教育研究会	愛知大学	52	寺前
8月 1日	中堅教諭等資質向上研修・選択研修	県立情報交流センターBig・U	20	龍野
12月25日	和歌山県中学校社会科教育研究会	当館	3	寺前

(7) 民間所在資料保存状況調査

当館は、令和6年度、海南市域を対象として民間所在資料保存状況調査を行った。調査は照会状の送付後、電話又は訪問の方法により確認・調査した（詳細は本誌Ⅱ研究報告「令和6年度の民間所在資料保存状況調査について—海南市—」参照）。

調査年月日	訪問調査先
4月24日	海南市市民交流センター（海南市下津町下津）
9月13日	海南市歴史民俗資料館（海南市木津）
10月 8日	海南市小野田
10月11日	亀井家土地改良区事務所（海南市且来）
10月16日	海南市黒江
10月17日	和歌山市毛見
10月24日	海南市黒江・小野田
1月16日	海南市下津町梅田・橘本
1月18日	海南市別所
3月 7日	海南市阪井・下津町方・下津町塩津・黒江・日方・岡田
3月13日	海南市且来・下津町丸田

(8) その他調査等

ア 懸泉堂資料（那智勝浦町下里）

- ・調査日 令和6年5月15日
- ・概 要 佐藤春夫の父豊太郎の生家懸泉堂（那智勝浦町下里）に伝来した資料を調査し、今後の保存や公開方法について所蔵者である那智勝浦町教育委員会と協議した。

イ 田辺市本宮行政局保管資料（田辺市本宮）

- ・調査日 令和6年5月27日
- ・概 要 令和5年度に実施した民間所在資料保存状況調査の追加調査を行った。

- ウ 和田康之鉄道写真（和歌山市土入）
- ・調査日 令和6年6月13日
 - ・概要 和田康之鉄道写真資料受け入れのための事前調査。
- エ 有田川町民間所在資料（有田川町金屋）
- ・調査日 令和6年7月16日
 - ・概要 有田・下津地域における伝統的なミカン栽培の世界農業遺産認定を目指す県農林水産振興課里地里山振興室に同行し、平成17年度に当館が民間所在資料保存状況調査を行った旧家を調査した。古文書の原本を確認・撮影し、文書群の現状を確認した。
- オ 森川清太郎資料調査（和歌山市東長町、和歌山ビッグ愛）
- ・調査日 令和6年7月26日
 - ・概要 令和6年1月26日に調査を行った森川清太郎資料の所蔵者による展示会「建築家森川清太郎の凶面を見る会」の自主開催について、インターンシップの向陽高校生徒とともに展示、運営等を補助した。
- カ 田辺市龍神村民間所在資料（田辺市龍神村）
- ・調査日 令和6年11月19日
 - ・概要 一時預かりしていた古文書の調査及び撮影が終了したことから古文書を返却し、今後の保存方法について助言した。
- キ 広川町民間所在資料（広川町広）
- ・調査日 令和6年11月25日
 - ・概要 令和2及び3年度に調査した文書が火災により令和4年に焼失したことの聞き取り及び新たに見つかった資料を調査した。
- ク 広川町民間所在資料（広川町広）
- ・調査日 令和6年11月25日
 - ・概要 和歌山県立図書館へ寄贈されている資料の関連調査を同館と共同で実施した。
- ケ 紀州藩士資料（和歌山市堀止西）
- ・調査日 令和7年1月9日
 - ・概要 平成8及び14年度に調査した文書の再調査を和歌山市立博物館と共同で実施した。
- コ みなべ町立紀州備長炭振興館所蔵文書（日高郡みなべ町清川）
- ・調査日 令和7年1月24日
 - ・概要 みなべ町立紀州備長炭振興館の展示替えに向け、炭の流通に関する明治期の帳面から製炭・仲買業者の分布を調べる関西大学宮地茉莉研究室と製炭業者によるワークショップに参加し、帳面の解読及び解釈についてアドバイスを行った。

(9) 普及啓発・利用促進

ア 歴史講座

当館では、平成6年度から県民の郷土の歴史や文化に対する理解と認識を深めることを目的に歴史講座を開催している。

回	日 時	テーマ	講師	参加者
1	11月 9日 13:30~15:30	幕末の避難生活はどうだったか —現すさみ町里野の安政地震記録を読む—	藤隆宏 (当館主任)	27名
2	11月16日 13:30~15:30	明治・大正時代の高野山参詣を回顧する —岩崎家文書の高野山関係資料から—	西山史朗 (当館文書専門員)	19名

*いずれも会場は、きのくに志学館2階講義・研修室

イ 『和歌山県立文書館 年報・研究報告』第1号(1,000部)

毎年の業務実績と研究成果を併せて報告することとして、令和5年度に創刊したものの。

種別	タイトル	執筆者
年報	令和5年度業務報告	—
研究報告	和歌山県立文書館における防災対策	砂川佳子
	令和3~5年度の民間所在資料保存状況調査について—田辺市・上富田町—	藤隆宏
	資料紹介田辺市教育委員会所蔵『請川村役場文書』の昭和二十八年七月水害関係資料	西山史朗

ウ パネル展示(館内)

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年を記念して、6月から翌年1月にかけて明治・大正時代の高野山参詣関係資料を取り上げた展示を行った。なお、第66回展示は、県立図書館で開催した展示を当館で再度展示したものである。

回	展示期間	テーマ
65	6月14日~1月19日	世界遺産登録20周年 岩崎家文書にみる、100年前の高野山参詣
66	2月 1日~5月 6日	和歌山の歴史を自分事として学ぼう!和歌山県立文書館「授業で使える和歌山の資料」

エ パネル展示(館外)

和歌山県立図書館1階展示室においてパネル展示を行った。

展示期間	テーマ
12月21日~1月19日	和歌山の歴史を自分事として学ぼう!和歌山県立文書館「授業で使える和歌山の資料」

オ ケース展示

展示期間	テーマ	展示資料の出典
4月12日~6月12日	新収行政資料 黒潮国体関係資料	和歌山県刊行物等
6月14日~8月 7日	世界遺産登録20周年 100年前の高野山参詣—電車と自動車の登場—	岩崎家文書
8月 9日~10月24日	世界遺産登録20周年 100年前の高野山参詣—高野山の旅先案内—	岩崎家文書
10月25日~1月 7日	世界遺産登録20周年 100年前の高野山参詣—千載一遇の盛儀を拝す—	岩崎家文書
1月 8日~3月12日	「世界リゾート博文書」の公開	公文書
3月14日~5月 6日	新収古文書の紹介 小出家文書	小出家文書

カ 文書館だより（各3,000部）

号	発行月	内 容
66	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・龍神村域の明治22年水害（藤隆宏） ・報告会「歴史から学ぶ防災2023—命と文化遺産を守る—」を田辺市教育委員会と共催 ・令和5年度公文書の引継ぎ・収集 ・世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念 高野山参詣資料の展示紹介（西山史朗） ・令和5年度新収古文書の紹介
67	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・『請川村役場文書』にみる7・18水害からの復旧—被災地に差しのべられる支援の手—（西山史朗） ・教育に関連する文書館の取組（寺前駿） ・令和5年度収集 黒潮国体関係資料の紹介（砂川佳子） ・令和6年度歴史講座

キ 和歌山大学ゲストスピーカー

和歌山大学における博物館学関係の授業の中でアーカイブズ業務を紹介するゲストスピーカーを務めた。

- ・和歌山大学連携展開科目「博物館概論」（1コマ）

6月25日

「アーカイブズ（文書館）の仕事—和歌山県立文書館を事例として—」

講師：藤隆宏

出席者：60名

- ・和歌山大学連携展開科目「博物館資料論」（2コマ）

11月21・28日

「和歌山県立文書館における歴史資料の収集と業務について（①古文書）」

「和歌山県立文書館における歴史資料の収集と業務について（②公文書）」

講師：砂川佳子

出席者：28名

ク 当館刊行物以外の執筆

- ・産経新聞和歌山版「先人からのメッセージ 防災減災わかやま」

2月23日「『古久保家文書』のうち「水害記録」（田辺市立田辺歴史民俗資料館所蔵）」

（藤隆宏）

(10) その他の業務

ア 和歌山県博物館施設等災害対策連絡会議

平成27年2月に、県内の博物館、美術館、市町村教育委員会等が共同で大規模災害に備える連絡組織「和歌山県博物館施設等災害対策連絡会議」（以下「和博連」という。）が発足した。和博連は、平時は文化財災害対策の情報を交換・共有し、災害時には館蔵品被害対策の相互協力や被災資料の救出、県外からの資料救援ボランティアの受入体制整備等を行うものである。

当館は、発足当初から幹事館となり、令和6年度まで藤主任が副代表幹事を務めた。
 令和6年度は、2月27日に県立紀伊風土記の丘にて幹事会及び研修会（同館共催）を開催した。

イ 研修・会議への参加（文書等の保存活用に直接関係するもの）

- ・国立公文書館「令和6年度全国公文書館長会議」
 月 日 6月6日・7日
 会 場 ベルサール九段・国立公文書館（東京都千代田区）
- ・内閣府大臣官房公文書管理課「公文書管理フォーラム（第5回）」
 月 日 7月30日
 会 場 オンライン受講
- ・国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅰ」
 月 日 8月19日～23日
 会 場 オンライン受講
- ・和歌山県立近代美術館「博物館資料のデジタル・アーカイブ化に関する勉強会」
 月 日 10月16日
 会 場 和歌山県立近代美術館
- ・国立科学博物館「教員のための博物館の日」
 月 日 12月13日
 会 場 オンライン受講
- ・国立公文書館国際オンラインセミナー「紙媒体のアーカイブズ資料の保存修復」
 月 日 1月31日
 会 場 オンライン受講
- ・国立公文書館「アーカイブズ研修Ⅱ」
 月 日 令和7年2月6日・7日
 会 場 オンライン受講
- ・東京文化財研究所「フォーラム ポスト・エキヒュームSの資料保存を考える」
 月 日 令和7年2月21日
 会 場 オンライン受講

ウ メディア掲載・放送記録

月 日	メディア名	見出し等
4月25日	NHKニュース	和歌山県 移民関連資料をアーカイブで公開開始
5月 4日	ニュース和歌山	県立文書館 移民資料HPで公開 アメリカでの暮らし判明
6月25日	テレビ和歌山	和歌山県立文書館パネル展示「世界遺産登録20周年岩崎家文書にみる、100年前の高野山参詣」
7月 1日	和歌山特報	和歌山県立文書館パネル展示「世界遺産登録20周年岩崎家文書にみる、100年前の高野山参詣」
7月 6日	読売新聞	高野山参詣100年前の姿

(11) 文書館の利用状況

ア 月別利用状況 (特別整理期間 令和7年1月21日～1月31日)

月	利用者数	収蔵庫資料閲覧申請冊数及び件数						公文書の行政利用		複写申請枚数	開館日数	ウェブサイトアクセス数	
		古文書		公文書		行政資料・歴史図書等		冊数	件数			アクセス数	ユーザー数
		冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数						
4	106	12	4	3	1	2	1	0	0	283	24	1,456	367
5	95	31	8	3	1	12	2	32	3	1,108	26	2,176	520
6	104	36	6	6	2	24	3	83	3	1,609	25	1,331	341
7	113	73	6	0	0	0	0	26	4	344	25	1,152	337
8	120	12	3	0	0	140	6	35	4	5,239	26	1,152	340
9	123	28	10	0	0	1	1	74	3	294	24	1,347	404
10	120	30	13	22	1	24	3	0	0	566	26	1,273	357
11	215	43	5	0	0	2	1	61	4	445	25	1,393	357
12	113	13	6	0	0	4	1	10	3	481	23	1,790	408
1	55	1	1	7	1	39	3	1	1	349	13	1,839	497
2	131	56	8	2	1	88	4	15	5	6,758	23	1,287	400
3	138	263	10	1	1	92	4	28	3	5,447	25	1,047	260
合計	1,433	598	80	44	8	428	29	365	33	22,923	285	17,243	4,588

イ 年度別利用状況

年度	利用者数	収蔵庫資料閲覧申請冊数及び件数						公文書の行政利用		複写申請枚数	開館日数	ウェブサイトアクセス数	
		古文書		公文書		行政資料・歴史図書等		冊数	件数			アクセス数	ユーザー数
		冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数						
H5～R1	89,618	8,442	1,770	723	190	2,612	638	10,481	1,595	248,569	7,483	10,343	3,219
令和2	1,222	193	57	28	7	122	18	396	48	5,774	275	8,869	3,029
令和3	1,212	221	50	1	1	87	21	456	52	6,921	287	9,302	3,034
令和4	1,234	294	58	50	8	91	14	287	44	9,601	288	8,539	2,845
令和5	1,472	652	86	14	3	95	14	1,044	63	10,866	288	20,451	5,113
令和6	1,433	598	80	44	8	428	29	365	33	22,923	285	17,243	4,588
合計	96,191	10,400	2,101	860	217	3,435	734	13,029	1,835	304,654	8,906	74,747	21,828

* ウェブサイトアクセス数の解析ツールとして、Google Analytics 4を採用している。

ウ レファレンス記録件数

年 度	相談内容（記録件数）				合 計
	古文書	公文書	行政刊行物等	その他	
H 5 ～ R 1	280	28	26	397	731
令和 2	13	4	3	11	31
令和 3	12	6	7	14	39
令和 4	20	8	4	20	52
令和 5	38	6	13	26	83
令和 6	32	12	20	23	87
合計	395	64	73	491	1,023

* 上記の件数は当館職員がレファレンス記録票を作成したものに限り、すべての相談件数を集計したものではない。また、1件の相談で複数の分野にまたがる場合もあるため、必ずしも「相談内容（記録件数）」と内訳の合計は一致しない。

エ 文書等の館外貸出し

貸出文書等	貸出先	展覧会等名・会期
守先文庫6点 山裾織布場文書3点	和歌山県立博物館	常設展「きのくにの歩み一人々の生活と文化―」 通年
和歌山県立文書館開館 15周年記念展示パネル 28枚	玉津島保存会	玉津島保存会展示会 令和6年4月28日～5月5日
紀州家中系譜並に親類書 書上げ3点 北一夫氏旧蔵北家文書1点	和歌山市立博物館	企画展「陸奥宗光伯生誕180周年記念 陸奥宗 光と和歌山―宗光を支えた紀州の賢人」 令和6年7月6日～9月8日
丹生家文書3点	和歌山県立博物館	特別展「聖地巡礼―熊野と高野―」第Ⅱ期「神仏・ 祖師の住まう山―高野山上・山麓の宗教文化―」 令和6年8月3日～9月29日
興国寺文書1点 堀内家文書1点	和歌山県立博物館	特別展「聖地巡礼―熊野と高野―」第Ⅲ期展示 「人・道・祈り―紀伊路・伊勢路・大辺路をゆく―」 令和6年10月12日～11月24日
蜜柑方元締文書1点 御坊村文書2点 坂口俊夫家文書1点	安城市歴史博物館	特別展「地震と災難―宝永地震から三河地震まで―」 令和6年11月30日～1月19日
県立図書館移管資料2点	わかやま歴史館	わかやま歴史館2階歴史展示室企画展示「和歌 山城の石垣発掘！」 令和7年1月30日～3月11日

3 関係例規

(1) 和歌山県立文書館設置及び管理条例

平成5年3月30日和歌山県条例第1号

(設置)

第1条 歴史資料として重要な文書その他の資料（以下「文書等」という。）の収集及び保存を行うとともに、これらの活用を図り、もって県民の学術及び文化の発展に寄与するため、和歌山県立文書館（以下「文書館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 文書館は、和歌山市に置く。

(業務)

第3条 文書館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 文書等の収集及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査研究に関すること。
- (4) 資料集等の編さん及び刊行に関すること。
- (5) 文書等についての知識の普及啓発に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、文書館の設置の目的を達成するため必要な業務

(委任)

第4条 この条例に定めるもののほか、文書館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成5年4月1日から施行する。ただし、第3条第2号の規定は、同年7月31日から施行する。

(2) 和歌山県立文書館管理規則

平成5年3月31日和歌山県規則第21号

(目的)

第1条 この規則は、和歌山県立文書館設置及び管理条例（平成5年和歌山県条例第1号。以下「条例」という。）第4条の規定により、和歌山県立文書館（以下「文書館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）は、午前10時から午後5時までとする。

2 文書館長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に開館時間を変更することができる。

3 館長は、前項の規定により開館時間を変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館

に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年の1月3日までの日
- (3) 館内整理日（1月にあっては1月4日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）、2月から12月までにあっては当該月の第2木曜日（その日が休日に当たるときは、その翌日））
- (4) 特別整理期間（館長が定める10日間。この場合、当該期間の計算には、月曜日を算入しない。）
- (5) 臨時休館日（前各号に掲げるもののほか、館長が必要と認め知事の承認を得た日）

2 前条第3項の規定は、前項第4号又は第5号の規定により休館する場合に準用する。

(入館制限等)

第4条 館長は、次の各号に掲げる者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 条例第1条に規定する文書等（以下「文書等」という。）を損傷し、又は損傷するおそれのある者
- (2) 文書館の秩序を乱し、又は乱すおそれのある者

(閲覧)

第5条 文書等の閲覧を請求しようとする者は、別記第1号様式による閲覧申請書を館長に提出しなければならない。

(利用に供しない文書等)

第6条 文書等のうち、次に掲げるのは、利用に供しないものとする。

- (1) 事案の完結後30年を経過しない県の公文書
- (2) 個人若しくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供するのが不適当な文書等の全部又は一部
- (3) 寄贈又は寄託を受けた文書等で、寄贈者又は寄託者が利用に供さない旨指定したもの
- (4) 館長が整理又は保存上支障があると認めた文書等

(複写の承認及び費用負担)

第7条 文書等の複写を希望する者は、別記第2号様式による複写承認申請書を館長に提出しなければならない。

2 文書等の複写に必要な費用は、申請者が負担するものとする。

(館外貸出し)

第8条 文書等の貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特に必要と認めたときは、この限りでない。

(損害賠償)

第9条 利用者は、文書館の文書等を亡失し、又は損傷した場合は、その損害を賠償しなければならない。

(寄贈又は寄託)

第10条 館長は、文書等の寄贈又は寄託を受けることができる。

(委任)

第11条 この規則に定めるもののほか、文書館の管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。ただし、第2条から第9条までの規定は、同年7月31日から施行する。

附 則（平成19年3月30日規則第28号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（令和6年8月2日規則第71号）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現にあるこの規則による改正前の様式による用紙は、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

別記第1号様式(第5条関係)

閲 覧 申 請 書

年 月 日

和歌山県立文書館長様

氏 名		勤務先又は 学 校 名	
住 所		電 話 番 号	
閲 覧 目 的			
整 理 番 号	文 書 名	*出	*納

注 *印の欄には、記入しないこと。

別記第2号様式(第7条関係)

複 写 承 認 申 請 書

年 月 日

和歌山県立文書館長様

氏 名		勤務先又は 学 校 名	
住 所		電 話 番 号	
使 用 目 的			
複 写 の 方 法	1 電子式複写 2 写真		
整 理 番 号	文 書 名	枚 数	

備考

遵守事項
 (1) 複写物は、この申請書に記載した使用目的以外に使用しないこと。
 (2) 複写物の使用によって著作権法上の問題が生じたときは、申請者がその責任を負うこと。

(3) 和歌山県立文書館管理要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、和歌山県立文書館管理規則（平成5年和歌山県規則第21号。以下「規則」という。）第11条の規定により、和歌山県立文書館（以下「文書館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(遵守事項)

第2条 古文書、公文書その他の資料（以下「文書等」という。）の閲覧を希望する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 筆記用具以外の携帯品は、閲覧室に持ち込まないこと。
- (2) 文書等を汚損又は破損するような行為をしないこと。
- (3) 閲覧室以外の場所での文書等の閲覧をしないこと。
- (4) 閲覧室において喫煙及び飲食をしないこと。
- (5) その他館長が必要と認め定めたこと。

(閲覧方法)

第3条 文書等のうち古文書の閲覧は、複製物により行うものとする。ただし、館長が必要と認める場合は、原本の閲覧を許可するものとする。

(文書等の複写)

第4条 館長は、文書等が複写によって破損のおそれがあるときは、複写を行わないことができる。

- 2 複写部数は1部とする。
- 3 文書等の複写は、文書館の職員又は館長の指定する者が行うものとする。
- 4 館長は、文書等の複写する場合において、申請者から次のとおり規則第7条第2項の規定による費用を徴するものとする。

複写使用機種	部数	料金
電子式複写機	1部	10円

(館外貸出)

第5条 規則第8条ただし書に規定する館長が特に必要と認めるときは、社会教育等の公共的目的を持つ展示会への出品等をする場合で、文書等の亡失及び損傷の防止に対し十分な配慮がなされていることが確認できるときとする。

- 2 文書等の館外貸出しの申請は、文書館文書等貸出許可申請書（別記第1号様式）による。
- 3 館外貸出しの期間は、60日以内とする。

(公文書の利用協議)

第6条 館長は、和歌山県公文書管理規程（平成13年和歌山県訓令第12号）第61条第2項の規定により引き継がれた保存文書のうち事案完結後30年を経過したものについて、当該文書の主務課長と保存期間及び一般利用に関する協議を行うものとする。

(行政利用)

第7条 公文書を行政利用する場合は、文書館保存公文書利用票（別記第2号様式）を館長に提出しなければならない。

- 2 行政利用により公文書を貸出する場合は、文書館保存公文書貸出簿（別記第3号様式）に所

要事項を記入しなければならない。

(文書等の寄贈)

第8条 文書等の寄贈申込みは、文書等寄贈申込書（別記第4号様式）によるものとする。

2 前項の規定により申込みを受けた場合には、寄贈文書等受領書（別記第5号様式）を交付するものとする。

3 寄贈文書等は寄贈文書等整理簿（別記第6号様式）により、適正に管理するものとする。

(文書等の寄託)

第9条 文書等の寄託申込みは、文書等寄託申込書（別記第7号様式）によるものとする。

2 前項の規定により申込みを受けた場合には、文書等寄託契約書（別記第8号様式）を締結するものとする。

3 寄託文書は寄託文書等整理簿（別記第9号様式）により、適正に管理するものとする。

(収蔵庫への立入りの制限)

第10条 原則として、文書館の職員以外の者の収蔵庫への立入りを禁止する。ただし、館長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(収蔵庫内の安全)

第11条 収蔵庫内の通気、防湿等に注意し、文書等の損傷の予防に努めるものとする。

2 収蔵庫内における喫煙、又は火気使用はこれを禁止する。

(委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は館長が定める。

附 則

この要綱は、平成5年4月1日から施行する。ただし、第2条から第5条までの規定については、同年7月31日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和6年10月11日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱の施行の際現に締結している文書等の寄託に係る契約については、なお従前の例による。

別記第8号様式（第9条関係）

文書等寄託契約書

寄託者（以下「甲」という。）と受託者と歌山県（以下「乙」という。）は、文書等の寄託に関し、次のとおり契約する。

（目的）

第1条 甲は、乙に対し、甲の所有する文書等を寄託し、乙は、これを保管する。

（寄託期間）

第2条 寄託の期間は、年月日から年月日までの年間とする。ただし、寄託期間の満了から2か月前までにいずれか一方から文書による別段の意思表示がないときは、自動的に従前の契約と同一条件で契約したものとみなす。

（保存）

第3条 乙は、乙所有文書と同様の注意をもって寄託文書を保存するものとする。2 乙は、寄託文書の保存及び次条に定める利用のため必要があるときは、補修をすることができる。

（寄託文書の利用）

第4条 乙は、寄託文書を、乙又は一般利用者による調査研究等のために利用することができる。ただし、甲が利用させないものとして指定したものは、この限りでない。

- 2 乙は、寄託文書を保存し、かつ、一般の利用に供するために、必要に応じて電磁的記録、写真版その他の方式による複製物（以下「複製物」という。）を作成することができる。
3 乙による利用とは、次の各号をいう。
(1) 寄託文書の目録の作成及びその発行による公開
(2) 出版物等における論文、資料紹介等の執筆、並びにそれに伴う写真掲載及び翻刻
(3) 歴史講座、古文書講座等の教材としての使用
(4) 文書館内における展示（複製物の展示を含む。）
(5) 乙のウェブサイトを通じて複製物の公開
4 一般利用者による利用とは、次の各号をいう。
(1) 寄託文書の複製物による閲覧及び複写
(2) 寄託文書の原本による閲覧及び写真撮影
(3) 寄託文書に基づく論文、資料紹介等の執筆及び出版物等への掲載並びにそれに伴う写真掲載及び翻刻
(4) 乙のウェブサイトを通じて公開した複製物に基づく論文、資料紹介等の執筆及び出版物等への掲載並びにそれに伴う写真掲載及び翻刻
5 乙は、前項により作成した複製物について、寄託文書の返還後も前2項に規定する利用を行うことができる。

（経費の負担）

第5条 乙は、寄託文書の通常の管理に必要な経費を負担する。

（損害賠償の免除）

第6条 乙は、天災地変その他不可抗力による寄託文書の損害に対して、その責めを負わないものとする。

（事前協議）

第7条 甲は、第2条に規定する寄託期間満了前に寄託文書の返還を必要とする場合は、文書をもって事前に協議するものとする。

（返還の場所）

第8条 寄託文書の返還場所は、和歌山県立文書館とする。

（規定外事項）

第9条 この契約に定めのない事項及びこの契約に疑義が生じたときは、甲乙協議の上定めるものとする。

この契約の締結を証するため、この契約書を2通作成し、甲乙記名押印の上各自その1通を所持するものとする。

年月日

甲

乙 和歌山県知事

別記第9号様式（第9条関係）

寄託文書等整理簿

Table with columns: 番号, 寄託者の住所・氏名, 文書等の内容, 冊数, 寄託期間. It contains 10 rows of empty data fields for recording deposited documents.

(4) 和歌山県立文書館文書等取扱基本要領

(趣旨)

第1条 この要領は、和歌山県立文書館管理要綱第12条の規定に基づき、和歌山県立文書館（以下「文書館」という。）における歴史資料として重要な文書その他の資料（以下「文書等」という。）の取扱いに関し必要な事項を定めるものとする。

(文書等の区分等)

第2条 文書館が取り扱う文書等の区分、種別及び対象は、次の表のとおりとする。なお、表中引継文書を除く全ての文書等は、特別の管理を行う歴史的な資料として、和歌山県情報公開条例（平成13年和歌山県条例第2号）第2条第2項第3号に該当するものである。

区 分	種 別	対 象
古文書	寄贈文書	和歌山県立文書館管理規則第10条の規定により寄贈を受けた文書等のうち行政刊行物等を除くもの
	寄託文書	和歌山県立文書館管理規則第10条の規定により寄託を受けた文書等
	購入文書	文書館が貴重な歴史資料と認めその散逸を防止するために購入した文書等のうち行政刊行物等を除くもの
	複製資料	複製により収集した文書等
公文書	引継文書	和歌山県公文書管理規程第61条第2項の規定により引き継がれた永久保存文書
	収集文書	和歌山県公文書管理規程第70条第1項等の規定により収集した歴史的価値のある廃棄文書等
	受入文書	和歌山県議会、監査委員、各種行政委員会及び県出資法人等から受け入れた歴史的価値のある廃棄文書等
行政刊行物等	行政資料	平成12年和歌山県訓令第23号に基づき収集する行政刊行物等 和歌山県議会、監査委員、各種行政委員会、及び県出資法人等の刊行物等 県内市町村等の刊行物等
	研究資料	和歌山県に関する図書、出版物及び資料 文書館（公文書館）に関する図書、出版物及び資料
	その他の資料	その他文書館長が必要と認めた刊行物等

(文書等の保存及び利用)

第3条 文書館が収集した文書等は収蔵庫で保存し、目録を整備して利用に供する。

2 文書等のうち特に重要なもの及び利用回数の多いものは、原本の保存に配慮して複製物を作成し、これを利用に供するものとする。

(収集基準)

第4条 古文書及び公文書の収集基準は、次のとおりとする。

- (1) 古文書は、和歌山県及び県内各地域の歴史を将来に伝えるために重要と認められる書状、記録等を、それが作成された年代にとらわれずに収集するものとする。
- (2) 公文書の収集基準は別に定めるものとする。

(委任)

第5条 この要領に定めるもののほか、文書等の収集・整理・保存・利用に関し 必要な事項は、

文書館長が別に定める。

附 則

この要領は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成13年3月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成13年7月19日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年11月19日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年7月18日から施行する。

(5) 和歌山県行政刊行物等の収集に関する訓令

平成12年7月11日

訓令第23号

和歌山県行政刊行物等の収集に関する訓令を次のように定める。

和歌山県行政刊行物等の収集に関する訓令

庁中一般
各地方機関

貴重な歴史資料となりうる県行政刊行物等の散逸を防ぐとともに、それらを長期にわたり有効活用するため、各所属長は、行政刊行物等を発行したときは、発行日から1月以内に行政刊行物等発行通知書（別記様式）により和歌山県立文書館長に通知するとともに、当該行政刊行物等を2部文書館に送付しなければならない。

記

行政刊行物等とは、各所属が職務上作成した印刷物で次に掲げるものをいう。

- 1 議会資料、監査資料、広報資料、統計資料、調査報告書、計画書、要望書、各所属の業務概要、事業又は施策の実績報告、研究紀要その他これに類するもの
- 2 地図、ちらし、パンフレットその他これに類するもの

別記様式

行政刊行物等発行通知書

年 月 日

和歌山県立文書館長 様

所属長名

行政刊行物等の名称	発行年月	備考
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

- (注) 1. 当該行政刊行物等に副題、年度(年)等の記載があるときは、「行政刊行物等の名称」の欄に、それらを併せて記入すること。
2. 一般公衆による利用を適当と認めない場合、あるいは行政による利用の制限等がある場合は、「備考」の欄に、その理由を記入すること。